

2021年度 アンケート方法・回答者数など

■調査の目的・方法■

本学では、学生の考えや行動を把握し教育環境の質を向上させ、学生の満足度を高めることを目的として、学生を対象としたアンケート調査を実施してきました。

WEB アンケートシステムによる調査も5年目となり、毎年学生の半数以上が回答しています。今年も50.5%の回答率となりました。(表-1)

(1) 調査の対象 2021年度 本学在籍学生

(2) 調査の方法 WEB アンケートシステム（無記名）を利用し学生個々が回答した。

(3) 実施期間 2021年12月13日（月）～2022年1月10日（月）

(4) 回答者の基本情報

表1 回答者の基本情報

2021年度	全体	国際英語	史	心理	日本文化	幼児教育	児童教育	生活文化	観光文化	目白C	我孫子C
学生数	1123人	136人	160人	175人	111人	174人	73人	128人	166人	302人	821人
回答者数	567人	60人	92人	88人	73人	81人	47人	62人	64人	124人	443人
回答率	50.49%	44.12%	57.50%	50.29%	65.77%	46.55%	64.38%	48.44%	38.55%	41.06%	53.96%

【参考】2018～2020年度の基本情報

2020年度	全体	国際英語	史	心理	日本文化	幼児教育	児童教育	生活文化	観光文化	目白C	我孫子C
学生数	1205人	140人	169人	178人	107人	216人	80人	134人	181人	321人	884人
回答者数	735人	67人	108人	108人	85人	123人	58人	93人	93人	160人	575人
回答率	61.00%	47.86%	63.91%	60.67%	79.44%	56.94%	72.50%	69.40%	51.38%	49.84%	65.05%

2019年度	全体	国際英語	史	心理	日本文化	幼児教育	児童教育	生活文化	観光文化	目白C	我孫子C
学生数	1119人	130人	151人	151人	98人	235人	63人	134人	157人	287人	832人
回答者数	605人	79人	71人	89人	46人	150人	28人	56人	86人	165人	440人
回答率	54.07%	60.77%	47.02%	58.94%	46.94%	63.83%	44.44%	41.79%	54.78%	57.49%	52.88%

2018年度	全体	国際英語	史	心理	日本文化	幼児教育	児童教育	生活文化	観光文化	目白C	我孫子C
学生数	1060人	101人	142人	125人	73人	274人	51人	148人	146人	247人	813人
回答者数	567人	48人	60人	79人	36人	139人	34人	90人	81人	129人	438人
回答率	53.49%	47.52%	42.25%	63.20%	49.32%	50.73%	66.67%	60.81%	55.48%	52.23%	53.87%

2021年度 学修時間について

■調査と検証方法■

学修時間については2つの設問で調査しています。

1つは「授業に関わる学修時間」の調査（設問61. あなたは1週間にどれくらいの時間を授業で出されたレポートや課題、授業の予習・復習のために使っていますか 表2-1, 2）

2つ目は「それ以外の学修時間」の調査（設問63. あなたは1週間にどれくらいの時間、授業に直接関係のない自主的な勉強(卒業論文、資格取得、就職・受験など)のために使っていますか 表3-1, 2）の2つです。調査対象者数 1123名、回答率 50.5%を検証しました。

■検証■

「授業に関わる学修時間」については、1週間で『5時間未満』が、昨年(2020年度)は68.8%でしたが、今年(2021年度)は63.0%となり、5.8ポイント減少しています。

『5時間以上』の学生は昨年(2020年度)31.2%、今年は37.0%となり、こちらは5.8ポイント増加しました。

また「それ以外の学修時間」では、1週間の学習時間が『3時間未満』が、昨年(2020年度)は91.2%でしたが、今年(2021年度)は80.9%と10.3ポイント減少しています。『3時間以上』が、昨年(2020年度)は18.2%でしたが、今年(2021年度)は20.1%と1.9ポイント増加しました。

「授業の関わる学修時間」「それ以外の学修時間」とともに増加傾向（「授業の関わる学修時間」は2年連続増加）にあり、各学科での様々な取り組みが結果に繋がりと考えられます。

「コロナ禍」によるオンライン授業との関係も勘案しながら「授業に関わる学修」「授業以外の学修」共に学生が積極的になれるよう、更なる支援の取り組みも望まれます。

表2-1 設問61 (学科別集計)

	学生数	回答者数	回答率	ほとんどしない	1h未満	1h~3h未満	3h~5h未満	5h~7h未満	7h~10h未満	10h以上
国際英語	136	61	[44.85%]	2 [3.28%]	3 [4.92%]	17 [27.87%]	14 [22.95%]	11 [18.03%]	9 [14.75%]	5 [8.20%]
史学	160	93	[58.13%]	3 [3.23%]	5 [5.38%]	18 [19.35%]	31 [33.33%]	13 [13.98%]	22 [23.66%]	1 [1.08%]
心理	175	87	[49.71%]	9 [10.34%]	10 [11.49%]	25 [28.74%]	13 [14.94%]	20 [22.99%]	8 [9.20%]	2 [2.30%]
日本文化	111	73	[65.77%]	6 [8.22%]	5 [6.85%]	21 [28.77%]	12 [16.44%]	18 [24.66%]	6 [8.22%]	5 [6.85%]
幼児教育	174	80	[45.98%]	7 [8.75%]	12 [15.00%]	26 [32.50%]	13 [16.25%]	11 [13.75%]	8 [10.00%]	3 [3.75%]
児童教育	73	46	[63.01%]	1 [2.17%]	[0.00%]	10 [21.74%]	7 [15.22%]	7 [15.22%]	13 [28.26%]	8 [17.39%]
生活文化	128	60	[46.88%]	[0.00%]	3 [5.00%]	15 [25.00%]	18 [30.00%]	10 [16.67%]	6 [10.00%]	8 [13.33%]
観光文化	166	65	[39.16%]	7 [10.77%]	7 [10.77%]	22 [33.85%]	14 [21.54%]	9 [13.85%]	5 [7.69%]	1 [1.54%]
総計	1,123	565	[50.31%]	35 [6.19%]	45 [7.96%]	154 [27.26%]	122 [21.59%]	99 [17.52%]	77 [13.63%]	33 [5.84%]

表2-2 設問61 (学年別集計)

	学生数	回答者数	回答率	ほとんどしない	1h未満	1h~3h未満	3h~5h未満	5h~7h未満	7h~10h未満	10h以上
1年生	207	150	[72.46%]	6 [4.00%]	14 [9.33%]	47 [31.33%]	33 [22.00%]	25 [16.67%]	16 [10.67%]	9 [6.00%]
2年生	330	197	[59.70%]	4 [2.03%]	8 [4.06%]	45 [22.84%]	48 [24.37%]	39 [19.80%]	42 [21.32%]	11 [5.58%]
3年生	299	121	[40.47%]	4 [3.31%]	12 [9.92%]	36 [29.75%]	23 [19.01%]	23 [19.01%]	14 [11.57%]	9 [7.44%]
4年生	287	97	[33.80%]	21 [21.65%]	11 [11.34%]	26 [26.80%]	18 [18.56%]	12 [12.37%]	5 [5.15%]	4 [4.12%]
総計	1,123	565	[50.31%]	35 [6.19%]	45 [7.96%]	154 [27.26%]	122 [21.59%]	99 [17.52%]	77 [13.63%]	33 [5.84%]

表2-3 設問61 (キャンパス別集計)

	学生数	回答者数	回答率	ほとんどしない	1h未満	1h~3h未満	3h~5h未満	5h~7h未満	7h~10h未満	10h以上
我孫子C	821	439	[53.47%]	26 [5.92%]	35 [7.97%]	115 [26.20%]	94 [21.41%]	79 [18.00%]	63 [14.35%]	27 [6.15%]
目白C	302	126	[41.72%]	9 [7.14%]	10 [7.94%]	39 [30.95%]	28 [22.22%]	20 [15.87%]	14 [11.11%]	6 [4.76%]
総計	1,123	565	[50.31%]	35 [6.19%]	45 [7.96%]	154 [27.26%]	122 [21.59%]	99 [17.52%]	77 [13.63%]	33 [5.84%]

表3-1 設問63 (学科別集計)

	学生数	回答者数	回答率	ほとんどしない	1h未満	1h~3h未満	3h~5h未満	5h~7h未満	7h~10h未満	10h以上
国際英語	136	60	[44.12%]	15 [25.00%]	16 [26.67%]	18 [30.00%]	5 [8.33%]	2 [3.33%]	2 [3.33%]	2 [3.33%]
史学	160	93	[58.13%]	27 [29.03%]	20 [21.51%]	26 [27.96%]	8 [8.60%]	7 [7.53%]	1 [1.08%]	4 [4.30%]
心理	175	87	[49.71%]	32 [36.78%]	23 [26.44%]	23 [26.44%]	2 [2.30%]	5 [5.75%]	1 [1.15%]	1 [1.15%]
日本文化	111	73	[65.77%]	22 [30.14%]	15 [20.55%]	13 [17.81%]	7 [9.59%]	9 [12.33%]	3 [4.11%]	4 [5.48%]
幼児教育	174	80	[45.98%]	37 [46.25%]	20 [25.00%]	15 [18.75%]	6 [7.50%]	1 [1.25%]	1 [1.25%]	[0.00%]
児童教育	73	46	[63.01%]	17 [36.96%]	13 [28.26%]	5 [10.87%]	4 [8.70%]	3 [6.52%]	[0.00%]	4 [8.70%]
生活文化	128	60	[46.88%]	19 [31.67%]	14 [23.33%]	12 [20.00%]	7 [11.67%]	3 [5.00%]	1 [1.67%]	4 [6.67%]
観光文化	166	65	[39.16%]	25 [38.46%]	14 [21.54%]	15 [23.08%]	4 [6.15%]	2 [3.08%]	4 [6.15%]	1 [1.54%]
総計	1,123	564	[50.22%]	194 [34.40%]	135 [23.94%]	127 [22.52%]	43 [7.62%]	32 [5.67%]	13 [2.30%]	20 [3.55%]

表3-2 設問63 (学年別集計)

	学生数	回答者数	回答率	ほとんどしない	1h未満	1h~3h未満	3h~5h未満	5h~7h未満	7h~10h未満	10h以上
1年生	207	150	[72.46%]	72 [48.00%]	43 [28.67%]	22 [14.67%]	8 [5.33%]	1 [0.67%]	2 [1.33%]	2 [1.33%]
2年生	330	197	[59.70%]	77 [39.09%]	53 [26.90%]	48 [24.37%]	9 [4.57%]	4 [2.03%]	3 [1.52%]	3 [1.52%]
3年生	299	121	[40.47%]	27 [22.31%]	32 [26.45%]	37 [30.58%]	14 [11.57%]	10 [8.26%]	[0.00%]	1 [0.83%]
4年生	287	96	[33.45%]	18 [18.75%]	7 [7.29%]	20 [20.83%]	12 [12.50%]	17 [17.71%]	8 [8.33%]	14 [14.58%]
総計	1,123	564	[50.22%]	194 [34.40%]	135 [23.94%]	127 [22.52%]	43 [7.62%]	32 [5.67%]	13 [2.30%]	20 [3.55%]

表3-3 設問63 (キャンパス別集計)

	学生数	回答者数	回答率	ほとんどしない	1h未満	1h~3h未満	3h~5h未満	5h~7h未満	7h~10h未満	10h以上
我孫子C	821	439	[53.47%]	154 [35.08%]	105 [23.92%]	94 [21.41%]	34 [7.74%]	28 [6.38%]	7 [1.59%]	17 [3.87%]
目白C	302	125	[41.39%]	40 [32.00%]	30 [24.00%]	33 [26.40%]	9 [7.20%]	4 [3.20%]	6 [4.80%]	3 [2.40%]
総計	1,123	564	[50.22%]	194 [34.40%]	135 [23.94%]	127 [22.52%]	43 [7.62%]	32 [5.67%]	13 [2.30%]	20 [3.55%]

2021年度 満足度について

■調査と検証方法■

「満足度」や「大学への所属意識」の設問は14問あります。（下図参照）各設問に対して、「あてはまらない」「ややあてはまらない」「ややあてはまる」「あてはまる」の4択で回答してもらいました。

検証においては回答をポイント化（「あてはまらない」=1、「ややあてはまらない」=2、「ややあてはまる」=3、「あてはまる」=4）し、その平均を過去4年の回答と比較しました。2021年度の調査対象者数1123名、回答率50.5%を検証しました。

■検証■

卒業生の在学期間の変遷の回答を1年生時（橙）、2年生時（黄）、3年生時（緑）、4年生時（茶）と並べてみると、概ね在学期間が増すごとに満足度が上がっていることがわかります。

所属学科（設問9）については1年生時（3.31）から卒業時（3.38）を示しており、上がっていることが解ります。大学や学科の取り組みが、学生から一定の評価を得ていると、捉える事ができます。

図2 学生全体の過去4年を比較すると女子大学についての設問、（設問15～17）は、ポイントが上がっていく傾向にあり、学生が本学に在籍することで女子大について肯定的になっていることが伺えます。

図1 満足度 卒業生 在学期間変遷

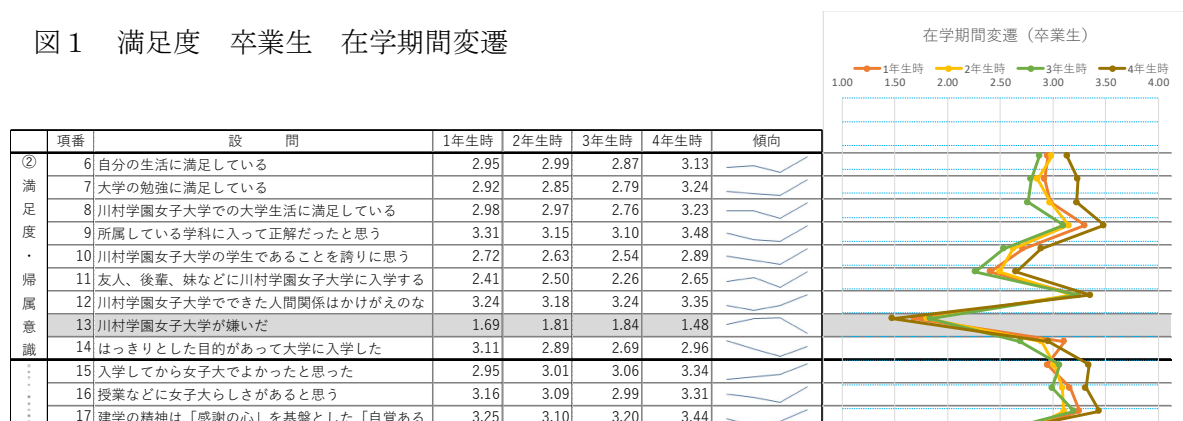


図2 満足度 学生全体の過去4年間の比較(2018～2021年度)

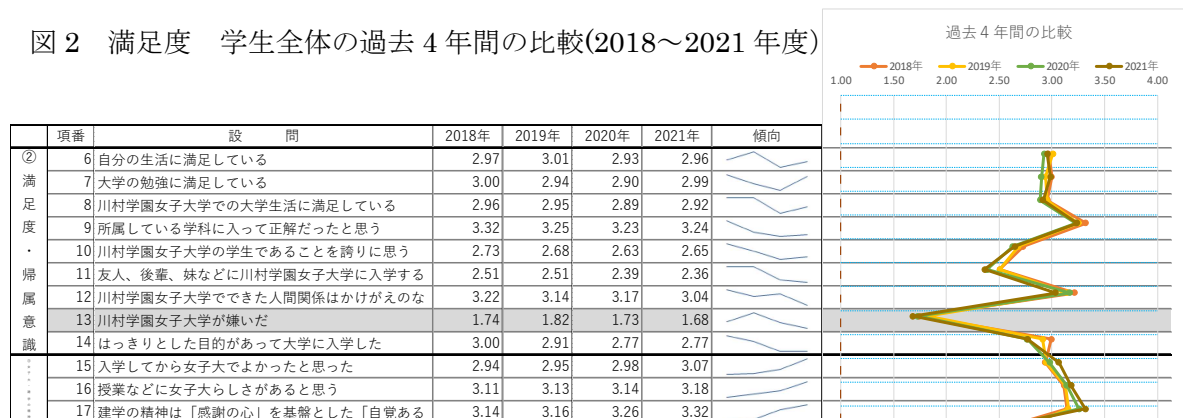


図3 満足度 学年別の比較



2021年度 学生の意欲について

■調査と検証方法■

「学生の意欲」や「キャリア意識」に関わる設問は6問あります。（下図参照）各設問に対して、「あてはまらない」「ややあてはまらない」「ややあてはまる」「あてはまる」の4択で回答してもらいました。

検証においては回答をポイント化（「あてはまらない」=1、「ややあてはまらない」=2、「ややあてはまる」=3、「あてはまる」=4）し、その平均を過去3年の回答と比較しました。2020年度の調査対象者数 1123名、回答率 50.5%を検証しました。

■検証■

学生のキャリアに対する意識は例年同様に高い値を示します。（図5「資格に結びつく勉強がした3.43ポイント」「将来について考えている 3.29ポイント」「卒業後の進路について知りたい 3.37ポイント など）

しかし、コロナ禍の2年で下降傾向にあることが解ります。先の見えにくい社会環境の中で資格取得などの意欲が低下することは望ましい状況ではなく、丁寧な支援の取り組みが望まれます。

意欲についての設問は『19課外活動』、『20イベント』など、コロナ禍で活動が抑制されている項目が多く、コロナ禍の2年で低下傾向にあることが解ります。

図4 意欲 学年別の比較

図5 意欲 学生全体 過去4年間の推移
(2018～2021年度)

図6 意欲 キャンパス別の比較



2021年度 学修成果・成長実感について

■調査と検証方法■

「学修成果」「成長実感」に関わる設問は20問あります。（下図参照）
各設問に対して、「あてはまらない」「ややあてはまらない」「ややあてはまる」「あてはまる」の4択で回答してもらいました。

検証においては回答をポイント化（「あてはまらない」=1、「ややあてはまらない」=2、「ややあてはまる」=3、「あてはまる」=4）し、その平均を過去の回答と比較しました。

調査対象者数 1123名、回答率 50.5%を検証しました。

■検証■

卒業生の各学年時の変遷(図7卒業生変遷)を見ると、学年が進むにつれて成長実感が上がっていることが解ります。また、3年生時と4年生時を比較すると全20問で、3年生時の回答を上回り「学修成果・成長実感」を感じていることがわかります。

図7 学修成果・成長実感 卒業生変遷
(1年生時～4年生時)



図8 学修成果・成長実感 学年別比較

